

無限の可能性を輝かそう！令和6年度郡山市立緑ヶ丘第一小学校だより



みどりっ子便り



令和6年12月23日
学校便り No.44
文責：校長 新田直子

第2学期が終了しました



12月23日（月）暑い夏から寒い冬へと、最も長い第2学期が終了しました。12月初めから中旬には複数の学級でインフルエンザによる学級閉鎖がありましたが、今年は「評価2期制」のため学期末短縮がなく、授業時数を十分確保しながら学習を進めることができました。本日の終業式では、児童を代表して2年平田茉音さん、4年武田咲絢さん、6年山崎楓莉さんが「2学期の振り返りと冬休みのめあて」を堂々と発表しました。3人のすばらしい発表に大きな拍手が送られました。

その後、校長から次のような話をしました。『2学期もあきらめないで努力するみんなの姿、力を合わせてみんなが輝く姿がたくさん見られたことすばらしかった。冬休みもめあてをもって、新たな年に向けて自分の目標をしっかりと立ててほしい。また、家族の一員として、家庭の仕事やお手伝いにも、進んでチャレンジしよう。冬休みの間も、一番大切なことは「かけがえのない自分の命と心を守ること」、同じように「かけがえのない友達の命と心を守ること」そのために「冬休みの生活の決まり」を守って安心・安全な楽しい冬休みにしよう。また、温かな言葉（ふわふわ言葉）を使うことを心がけよう。決して、相手の命や体、心を傷付ける言葉（ちくちく言葉）は使ってはならない。命と心を守るためには、気持ちを適切な言葉を選んで伝えることが大切。かけがえのない自分の命と心、友達の命と心を守ってほしい。』

今学期も、子どもたちの輝く姿を多く目にすることができました。本日の通知表配付はありませんが、お子さんの成長や頑張りについてご家庭でもたくさんほめていただきたいと思います。そして、さらに頑張りたいことや新年の抱負などについて、ご家庭で話題にさせていただけると幸いです。子どもたちが新年と3学期に向けて新たな意欲をもつことができるよう、よろしくお願いいたします。

長い2学期、子どもたちが元気に本日の終業式を迎えることができたのは、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげです。いつも温かく子どもたちを受け止め、支え、その背中を押してくださった保護者の皆様、いつも子どもたちを温かく見守ってくださっている地域の皆様、皆様方の本校教育活動へのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。どうぞ、よい年をお迎えください。



12/18 名人さんとサポーターの方々からしめ縄づくりを教わって、しめ縄づくりに挑戦しました（2年生）

安全・健康で楽しい冬休みを



明日からの冬休み、子どもたちが安全・健康で楽しい冬休みを過ごせるよう、学校から配付した文書「冬休みの生活について」をもとにお子さんとお話しくださいますようお願いいたします。

特に、事故を起こさない、事故に遭わないために雪道や路面凍結の際は自転車に乗らないこと、自転車に乗るときはヘルメットをかぶること、道路上では遊ばないこと、公園等での安全な遊び方等について、お子さんに声をかけていただきたいと思います。また、ゲーム機やスマホ、タブレット等の使用については、ルールをお子さんと話し合い、安全に使用できるようお願いします。1月8日の第3学期始業の日に元気に登校できますよう、ご協力よろしく願いいたします。

